

シラバス改定・講義確認テスト刷新のご案内

▼ 講義・演習等のアップデートおよび追加

2026 年度の研修内容は以下のアップデートおよび追加がございます。

【アップデート】

担当講師はそのまま研修内容等を最新にアップデートする研修と、担当講師を変更して研修内容を最新にアップデートする研修がございます（変更後の担当講師は 2026 年度版のシラバスをご確認ください）。

※いずれも研修名に変更はなく、地方厚生局に届出は不要です。

共通科目

<2026 年更新情報>

科目	学ぶべき事項		研修	通番
臨床病態生 理学	1.臨床解剖学	血液	講義	3
	3.臨床病理学	血液	講義	22
		がん	講義	27
臨床推論	4.各種臨床検査の理論と演習	血液検査	講義	57
		その他検査	講義	62
フィジカル アセスメン ト	3.身体診察の年齢による変化	高齢者（2）	講義	107
		高齢者（3）	講義	108
臨床薬理学	1.薬物動態の理論と演習	薬剤学の基礎知識（1）	講義	121
		薬剤学の基礎知識（2）	講義	122
		薬物動態の演習	演習	125
	2.主要薬物の薬理作用・副作用 の理論と演習/3.主要薬物の相 互作用の理論と演習	心・血管系（1）心不全	講義	131
		心・血管系（3）冠動脈疾患	講義	133
消化器系（3）ウイルス性肝炎	講義	143		
疾病・臨床 病態概論	主要疾患の病態と臨床診断・ 治療の概論	感覚器系（2）	講義	182
		その他：糖尿病	講義	189

区分別科目

科目	学ぶべき事項	研修	通番	
12.創部ドレ ーン管理関 連	(共通) 創部ドレ ーン管理関 連の基礎知識	創部ドレナージに関する局所解剖、適応と禁忌、伴うリスク (有害事象とその対策等)	講義	1
		創部ドレナージを要する主要疾患の病態生理、フィシカルア セスメント、目的	講義	2
17.血糖コン トロールに 係る薬剤投 与関連	(共通) 血糖コント ロールに 係る薬剤投 与関連の基礎知識	糖尿病とインスリン療法に関する局所解剖、目的 ※資料のみ更新	講義	1
		糖尿病とインスリン療法に関する病態生理 ※資料のみ更新	講義	2
		糖尿病とインスリン療法に関するフィジカルアセスメント	講義	3
		糖尿病とインスリン療法に関する検査 (インスリン療法の導 入基準を含む)	講義	4
		インスリン製剤の種類と臨床薬理	講義	5
		各種インスリン製剤の適応と使用方法、副作用	講義	6
精神及び神 経症状に係 る薬剤投与 関連	(A) 抗けいれん剤の臨時の投 与	けいれんの原因・病態生理、症状・診断 (2)	講義	16
		抗けいれん剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用、 投与の判断基準、投与のリスク (有害事象とその対策等) (2)	講義	18
		病態に応じた抗けいれん剤の投与の判断基準 (ペーパーシ ミュレーションを含む) (2)	演習	20

領域別パッケージ

科目	学ぶべき事項	研修	通番
----	--------	----	----

外科術後病棟管理領域	創部ドレーン管理関連			
	(共通) 創部ドレーン管理関連の基礎知識	創部ドレナージに関する局所解剖、適応と禁忌、伴うリスク (有害事象とその対策等)	講義	12-1
		創部ドレナージを要する主要疾患の病態生理、フィジカルアセスメント、目的	講義	12-2
術中麻酔管理領域	脱水症状に係る薬剤投与関連			
	栄養及び水分関連に係る薬剤投与関連 (B) 脱水症状に対する輸液による補正	脱水症状に関する局所解剖、脱水症状の原因と病態生理	講義	15-12
		脱水症状に関するフィジカルアセスメント、検査	講義	15-13
		脱水症状に対する輸液による補正に必要な輸液の種類と臨床薬理	講義	15-14
		脱水症状に対する輸液による補正の適応と使用方法、副作用、脱水症状の程度の判断と輸液による補正のリスク (有害事象とその対策等)	講義	15-15
		脱水症状に対する輸液による補正の判断基準 (ペーパーシミュレーションを含む)	演習	15-16A
救急領域	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連			
	(A) 抗けいれん剤の臨時的投与	けいれんの原因・病態生理、症状・診断 (2)	講義	20-16
		抗けいれん剤の種類と臨床薬理、適応と使用方法、副作用、投与の判断基準、投与のリスク (有害事象とその対策等) (2)	講義	20-18
病態に応じた抗けいれん剤の投与の判断基準 (ペーパーシミュレーションを含む) (2)		演習	20-20	
外科基本領域	創部ドレーン管理関連			
	(共通) 創部ドレーン管理関連の基礎知識	創部ドレナージに関する局所解剖、適応と禁忌、伴うリスク (有害事象とその対策等)	講義	12-1
		創部ドレナージを要する主要疾患の病態生理、フィジカルアセスメント、目的	講義	12-2